

## 「どんな学校にしたい？」

校長 佐川 透

令和8年4月9日（木）入学式が行われました。小学部10名、中学部16名、高等部13名の児童生徒が新たに天王みどり学園の仲間入りをしました。新入生39名を加えて、全校児童生徒108名で令和8年度の天王みどり学園がスタートしました。昨年度に比べ18名の増加です。



さて、新年度のスタートに当たり、天王みどり学園を「どんな学校にしたいのか」じっくりと考えていきたいと思えます。しかし、一人ではなかなかいいアイデアが浮かびません。ぜひ、全校の先生方と一緒に考えていきたいと思えます。こんな学級にしたい、こんな学部にしたい、こんな学校だったらいいなどと、先生方と一緒に、先生方同士で意見交換する機会をもちたいと考えています。

また、児童生徒のみなさんにも同じ問いを発していきたいと考えています。こんな学級にしたい、こんな生徒会活動をしてみたい、こんな学校だったらいいなど、子どもたちが自分の学校のことを真剣に考えてくれたら、とてもうれしいことです。

そして、「どんな学校」のイメージがたくさん集まり、みんなで共有できたら、「自分はそのために何をする」「何ができる」ということも次のステップとして考えていきたいと思えます。漠然と考えていることなので、ずいぶん時間のかかることかもしれませんが、子どもたちや先生方と一緒に天王みどり学園のことをじっくりと考えていきたいと思えます。